



2007 統計情報 第13号

# 川崎市消費者物価指数

— 平成19年 —

川 崎 市

## 目 次

1	概況	1
2	月別の動向	2
3	項目別の動き	4
4	14大都市の消費者物価指数	7
	平成17年基準消費者物価指数の概要	9
	川崎市消費者物価指数（統計表）	10

# 川崎市消費者物価指数

— 平成19年 —

総務省統計局から「消費者物価指数」(平成19年平均)が公表されましたので、川崎市分の概要について報告します。

## 1 概況

平成19年平均の川崎市消費者物価指数は、平成17年を100とした総合指数で100.4となり、前年と比較して0.1%上昇し、2年連続の上昇となりました。

最近6年間の動きをみると、総合指数は平成17年にやや下落したものの、それ以降は緩やかな上昇傾向に転じています。内訳をみると、「生鮮食品を除く総合」、「食料」、「光熱・水道」も同様に平成17年以降上昇に転じています。「教育」、「諸雑費」は一貫して上昇している一方、「家具・家事用品」、「教養娯楽」は下落を続けており、「交通・通信」は平成15年以降下落していたものが19年によりややく歯止めがかかりました。このように、費目によって傾向は異なっているなかで総合指数は緩やかにインフレに転じたという状況となっています。前述のように、「食料」が18年以降上昇し、17年以降統計を取るようになった電気代、ガス代、灯油、ガソリンなどが含まれる「エネルギー」が18年、19年と大きく上昇している一方で、「食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合」は下落していることから、近年の原油価格の高騰による燃料等の価格の上昇や、原料高による食料品の相次ぐ値上げなどが全体の物価を押し上げる原因となっているといえます。

寄与度でも、総合指数の上昇率が0.1%であるのに対して「エネルギー」の寄与度は0.09%となっており、大きく影響している様子がわかります。一方で、テレビやパソコンなど、技術革新による価格の下落が著しい品目が含まれる「教養娯楽」はマイナス0.17%と、大きくマイナスに寄与しています。(表1)

表1 10大費目別指数、対前年上昇率、寄与度の推移

(平成17年=100)

年次	総合	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	(再掲)エネルギー
<b>ウエイト</b>	<b>10,000</b>	<b>9,647</b>	<b>7,298</b>	<b>2,340</b>	<b>353</b>	<b>2,322</b>	<b>503</b>	<b>265</b>	<b>510</b>	<b>438</b>	<b>1,407</b>	<b>600</b>	<b>1,105</b>	<b>510</b>	<b>475</b>
	<b>指 数</b>														
14年平均	100.1	100.1	-	98.8	98.6	99.5	100.5	105.0	101.8	97.6	100.7	99.1	104.1	96.8	-
15年	100.1	100.2	-	99.4	97.9	99.7	100.3	103.3	99.5	101.1	100.9	99.1	102.5	98.4	-
16年	100.2	100.1	-	100.8	103.0	99.5	100.2	101.8	98.8	100.9	100.7	99.4	101.0	98.9	-
17年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
18年	100.3	100.2	99.8	101.1	104.2	100.5	102.4	97.9	101.0	99.9	99.8	101.1	97.9	100.9	104.7
<b>19年</b>	<b>100.4</b>	<b>100.3</b>	<b>99.7</b>	<b>101.2</b>	<b>102.4</b>	<b>100.6</b>	<b>103.5</b>	<b>97.5</b>	<b>100.8</b>	<b>100.2</b>	<b>99.8</b>	<b>102.0</b>	<b>96.4</b>	<b>101.5</b>	<b>106.7</b>
	<b>対 前 年 上 昇 率 (%)</b>														
15年平均	0.0	0.1	-	0.6	△ 0.7	0.2	△ 0.2	△ 1.6	△ 2.3	3.6	0.2	0.0	△ 1.5	1.7	-
16年	0.1	△ 0.1	-	1.4	5.2	△ 0.2	△ 0.1	△ 1.5	△ 0.7	△ 0.2	△ 0.2	0.3	△ 1.5	0.5	-
17年	△ 0.2	△ 0.1	-	△ 0.8	△ 2.9	0.5	△ 0.2	△ 1.8	1.2	△ 0.9	△ 0.7	0.6	△ 1.0	1.1	-
18年	0.3	0.2	△ 0.2	1.1	4.2	0.5	2.4	△ 2.1	1.0	△ 0.1	△ 0.2	1.1	△ 2.1	0.9	4.7
<b>19年</b>	<b>0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>△ 0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>△ 1.7</b>	<b>0.1</b>	<b>1.1</b>	<b>△ 0.4</b>	<b>△ 0.2</b>	<b>0.3</b>	<b>0.0</b>	<b>0.9</b>	<b>△ 1.5</b>	<b>0.6</b>	<b>1.9</b>
	<b>寄 与 度 (%)</b>														
15年平均	0.00	0.10	-	0.14	△ 0.02	0.05	△ 0.01	△ 0.05	△ 0.12	0.15	0.03	0.00	△ 0.18	0.08	-
16年	0.10	△ 0.10	-	0.33	0.18	△ 0.05	△ 0.01	△ 0.04	△ 0.04	△ 0.01	△ 0.03	0.02	△ 0.17	0.03	-
17年	△ 0.20	△ 0.10	-	△ 0.19	△ 0.11	0.12	△ 0.01	△ 0.05	0.06	△ 0.04	△ 0.10	0.04	△ 0.11	0.06	-
18年	0.30	0.19	△ 0.15	0.26	0.15	0.12	0.12	△ 0.06	0.05	△ 0.00	△ 0.03	0.07	△ 0.23	0.05	0.22
<b>19年</b>	<b>0.10</b>	<b>0.10</b>	<b>△ 0.07</b>	<b>0.02</b>	<b>△ 0.06</b>	<b>0.02</b>	<b>0.06</b>	<b>△ 0.01</b>	<b>△ 0.01</b>	<b>0.01</b>	<b>0.00</b>	<b>0.05</b>	<b>△ 0.17</b>	<b>0.03</b>	<b>0.09</b>

注:エネルギー…電気代、ガス代、他の光熱(灯油)、自動車関係費のうちガソリン  
生鮮食品…生鮮魚介、生鮮野菜、生鮮果物

## 2 月別の動向

平成 19 年各月の動向を対前月上昇率でみると次のとおりです。(表 2)

### 【1 月】(総合指数 100.2)

「生鮮食品」が 7.5%と大きく値上がりしたものの、「被服及び履物」が衣料、シャツ・セーター・下着類の値下がりにより 9.7%、「教養娯楽」が 1.0%下落したことなどにより、総合でも 0.3%下落しました。

### 【2 月】(総合指数 99.5)

10 大費目のうち「保健医療」、「教育」が保合(横ばいの意)となった以外はすべて下落し、総合では 0.7%下落しました。「被服及び履物」が 1 月に続き大きく下落しましたが、これは季節的要因が大きいものです。

### 【3 月】(総合指数 99.9)

1 月 2 月と下落が続いた「被服及び履物」、「教養娯楽」、「交通・通信」が上昇に転じました。理美容用品の値下がりにより「諸雑費」のみが下落し、総合では 0.4%の上昇となりました。

### 【4 月】(総合指数 100.2)

衣料及びシャツ・セーター類の値上がりにより「被服及び履物」が 9.5%と大きく上昇したことが寄与し、総合では 0.3%上昇しました。補習教育の下落により「教育」が下落に転じ、ガスや灯油などは値上がりしたものの、電気が値下がりしたことで「光熱・水道」全体でも下落しました。

### 【5 月】(総合指数 100.5)

魚介や生鮮野菜などが値下がりしましたが、果物が 15.6%と大きく値上がりしたことにより「食料」が上昇しました。「家具・家事用品」のみ下落しましたが、総合では 0.3%の上昇となりました。

### 【6 月】(総合指数 100.3)

「生鮮食品」の値下がりにより「食料」が下落しました。「保健医療」、「教養娯楽」、「諸雑費」も下落し、総合では 0.2%の下落となりました。自動車関係費(ガソリン等)の値上がりなどにより、「交通・通信」が上昇しました。

### 【7 月】(総合指数 100.3)

「食料」、「交通・通信」、「教養娯楽」が上昇、「住居」、「教育」が保合、他は下落となり、総合では保合となりました。引き続き、自動車関係費(ガソリン等)の値上がりなどにより、「交通・通信」が上昇しました。

### 【8 月】(総合指数 100.5)

季節的な要因による衣料などの値下がりから、引き続き「被服及び履物」のみが下落しました。教養娯楽サービスの値上がりにより「教養娯楽」が、理美容用品の値上がりにより「諸雑費」が上昇したことなどにより、総合では 0.2%上昇しました。

### 【9 月】(総合指数 100.7)

衣料、シャツ・セーター・下着類が大きく値上がりしたことにより「被服及び履物」が 8.5%と大幅に上昇し、「生鮮食品」特に生鮮野菜の値上がりにより「食料」が上昇したことなどから、総合でも 0.2%上昇しました。

### 【10 月】(総合指数 100.8)

電気、ガス及び他の光熱(灯油)の値上がりにより、「光熱・水道」が上昇し、「被服及び履物」も引き続き上昇したことなどにより、総合では 0.1%上昇しました。

### 【11 月】(総合指数 100.7)

引き続き、他の光熱(灯油)が 9.8%と大きく値上がりした「光熱・水道」や、「被服及び履物」などが上昇しましたが、油脂・調味料などが値上がりした一方、「生鮮食品」が大きく値下がりしたため「食料」が下落したことなどから、総合では 0.1%下落しました。

### 【12 月】(総合指数 100.7)

「食料」は油脂・調味料が 4.6%と大きく値上がりしましたが、魚介類、果物などが値下がりしたため、0.1%下落しました。他の光熱(灯油)が前月に引き続き 7.3%と大きく値上がりした「光熱・水道」などは上昇しています。結果として、総合では保合となりました。

図1 総合指数と対前年上昇率の推移 (年平均)

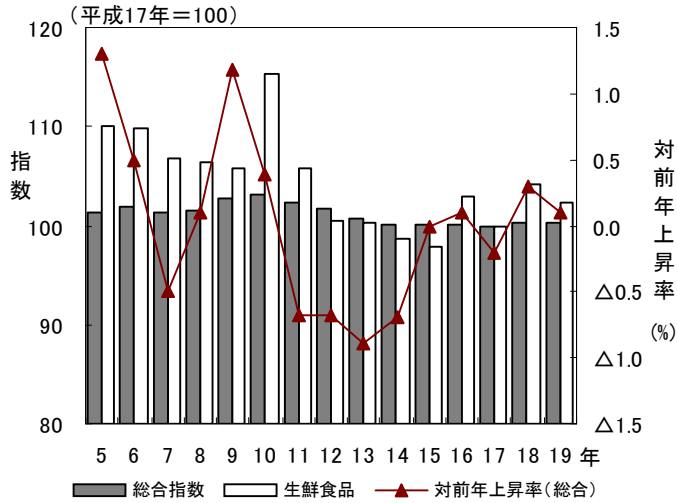


図2 総合指数と対前年同月上昇率の推移 (各月)

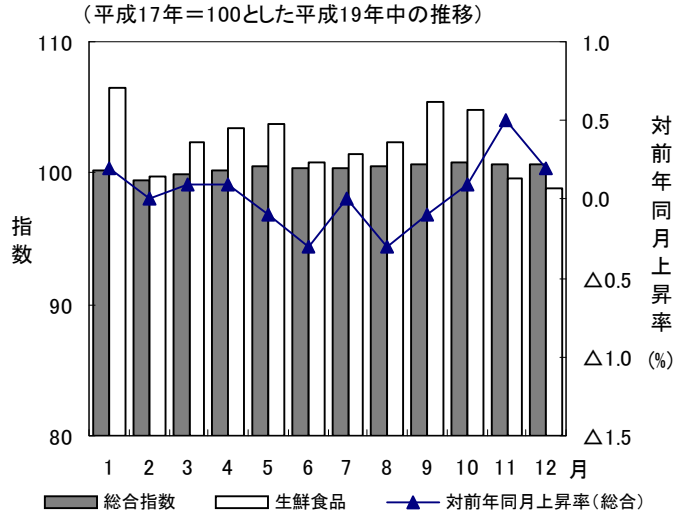


表2 10大費目別指数と上昇率の月別推移

(平成17年=100)

月次	総合	食料	生鮮食品	住居	光熱水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
ウェイト	10,000	2,340	353	2,322	503	265	510	438	1,407	600	1,105	510
	<b>指 数</b>											
1月	100.2	101.8	106.5	100.6	103.5	97.6	96.5	100.2	99.5	102.4	95.9	101.4
2月	99.5	101.1	99.8	100.5	103.4	97.3	88.9	100.2	98.8	102.4	95.8	101.2
3月	99.9	101.2	102.3	100.7	103.4	97.7	93.0	100.3	98.9	102.4	96.4	101.1
4月	100.2	101.1	103.4	100.6	103.2	97.8	101.8	100.4	98.9	101.9	96.2	101.2
5月	100.5	101.3	103.8	100.7	103.3	97.6	103.1	100.4	99.2	101.9	96.8	101.4
6月	100.3	100.7	100.8	100.7	103.3	97.7	103.3	100.3	99.4	101.9	96.3	101.3
7月	100.3	101.2	101.4	100.7	103.0	97.1	99.5	100.1	100.2	101.9	96.5	101.2
8月	100.5	101.2	102.3	100.7	103.1	97.3	96.4	100.3	101.2	101.9	98.0	102.0
9月	100.7	101.8	105.4	100.6	103.1	97.2	104.6	100.2	99.8	101.9	96.5	101.8
10月	100.8	101.5	104.8	100.6	103.8	97.3	107.2	100.3	100.0	101.9	96.3	101.8
11月	100.7	101.0	99.6	100.5	104.0	97.2	109.0	100.3	100.2	101.9	95.7	101.6
12月	100.7	100.9	98.8	100.5	104.3	97.8	106.8	99.9	100.9	101.9	95.8	102.0
	<b>対前月上昇率(%)</b>											
1月	△0.3	0.7	7.5	0.0	0.9	0.9	△9.7	△0.1	△0.1	1.0	△1.0	0.1
2月	△0.7	△0.7	△6.3	△0.1	△0.1	△0.3	△7.9	0.0	△0.7	0.0	△0.1	△0.2
3月	0.4	0.1	2.5	0.2	0.0	0.4	4.6	0.1	0.1	0.0	0.6	△0.1
4月	0.3	△0.1	1.1	△0.1	△0.2	0.1	9.5	0.1	0.0	△0.5	△0.2	0.1
5月	0.3	0.2	0.4	0.1	0.1	△0.2	1.3	0.0	0.3	0.0	0.6	0.2
6月	△0.2	△0.6	△2.9	0.0	0.0	0.1	0.2	△0.1	0.2	0.0	△0.5	△0.1
7月	0.0	0.5	0.6	0.0	△0.3	△0.6	△3.7	△0.2	0.8	0.0	0.2	△0.1
8月	0.2	0.0	0.9	0.0	0.1	0.2	△3.1	0.2	1.0	0.0	1.6	0.8
9月	0.2	0.6	3.0	△0.1	0.0	△0.1	8.5	△0.1	△1.4	0.0	△1.5	△0.2
10月	0.1	△0.3	△0.6	0.0	0.7	0.1	2.5	0.1	0.2	0.0	△0.2	0.0
11月	△0.1	△0.5	△5.0	△0.1	0.2	△0.1	1.7	0.0	0.2	0.0	△0.6	△0.2
12月	0.0	△0.1	△0.8	0.0	0.3	0.6	△2.0	△0.4	0.7	0.0	0.1	0.4
	<b>対前年同月上昇率(%)</b>											
1月	0.2	△0.3	△5.4	0.3	0.9	△0.9	0.3	0.1	0.1	2.3	△0.8	0.9
2月	0.0	0.6	△3.5	0.0	0.7	△1.2	△3.2	△0.1	△0.5	2.3	△1.0	0.2
3月	0.1	1.4	4.5	0.2	0.9	△0.7	△2.9	0.3	△1.6	2.3	△1.6	1.0
4月	0.1	0.7	2.0	0.4	1.3	△0.6	0.6	1.0	△0.5	0.5	△2.1	0.7
5月	△0.1	△0.2	△3.3	△0.2	1.3	△1.5	1.0	0.9	△0.6	0.5	△1.7	1.3
6月	△0.3	△0.9	△6.7	0.2	1.3	△0.3	0.5	0.8	0.0	0.5	△2.4	0.6
7月	0.0	0.3	△0.7	0.1	0.7	△0.7	0.1	0.7	0.3	0.5	△1.8	△0.1
8月	△0.3	△1.0	△9.1	0.1	0.6	△0.2	0.4	0.8	0.0	0.5	△1.5	0.6
9月	△0.1	0.0	△2.6	0.0	0.6	0.0	△0.9	0.8	△0.4	0.5	△1.5	0.8
10月	0.1	0.4	1.8	0.0	1.1	0.3	0.2	0.0	0.2	0.5	△1.6	0.8
11月	0.5	1.1	4.7	△0.1	1.4	0.1	1.9	△0.2	1.1	0.5	△1.1	0.3
12月	0.2	△0.2	△0.3	△0.1	1.7	1.1	△0.1	△0.4	1.3	0.5	△1.1	0.7

### 3 項目別の動き

平成19年の対前年上昇率(0.1%上昇)について、10大費目別に寄与度(ある項目の変動が総合指数の変動に与えた影響の度合い)をみると、プラスでは「食料」(0.02)、「住居」(0.02)、「光熱・水道」(0.06)、「保健医療」(0.01)、「教育」(0.05)、「諸雑費」(0.03)、マイナスでは「家具・家事用品」( $\Delta$ 0.01)、「被服及び履物」( $\Delta$ 0.01)、「教養娯楽」( $\Delta$ 0.17)となっています。(表1・3)

10大費目別に指数及び対前年上昇率の動きをみると、次のようになります。

#### 【食料】(101.2 前年比0.1%)

中分類でみると、野菜・海藻( $\Delta$ 4.1%)、乳卵類( $\Delta$ 2.5%)、飲料( $\Delta$ 2.3%)、調理食品( $\Delta$ 1.6%)は下落したのに対し、他はすべて上昇し、魚介類(2.3%)、肉類(2.3%)、外食(2.1%)の上昇などとなっています。

生鮮食品についてみると、生鮮魚介は2.4%の上昇となり、生鮮果物も1.1%上昇しましたが、生鮮野菜が5.8%の下落となり、生鮮食品全体では1.7%の下落となりました。生鮮食品を除く食料は2年連続で0.5%上昇しました。これらを合わせた「食料」全体では0.1%の上昇となりました。(図3・4)

図3 食料指数の動き

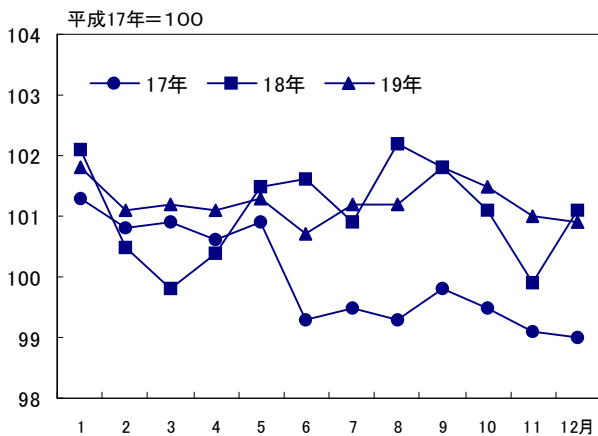
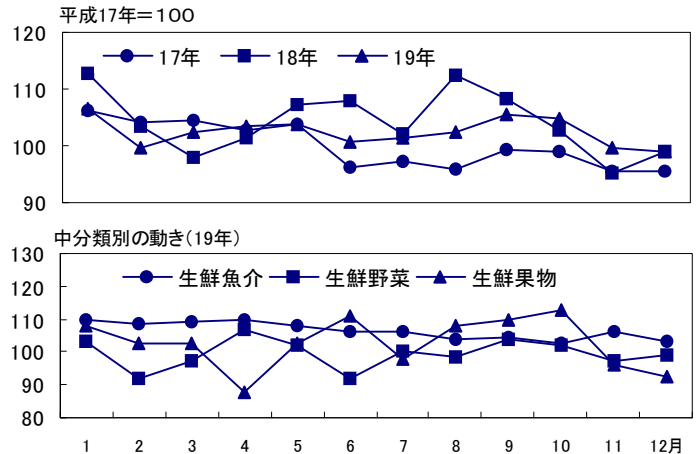


図4 生鮮食品指数の動き



#### 【住居】(100.6 前年比0.1%)

家賃は0.2%上昇した一方、設備修繕・維持は1.1%の下落となりました。「住居」全体では0.1%の上昇となりました。ただし、持家の帰属家賃を除く住居は0.1%の下落となっています。(図5)

#### 【光熱・水道】(103.5 前年比1.1%)

昨年に引き続き灯油が値上がりしたため、他の光熱は1.6%と5年連続で上昇しました。また、ガス代は2.1%の上昇、電気代も0.9%の上昇となりました。上下水道料は保合となり、「光熱・水道」全体では1.1%の上昇となりました。(図6)

図5 住居指数の動き

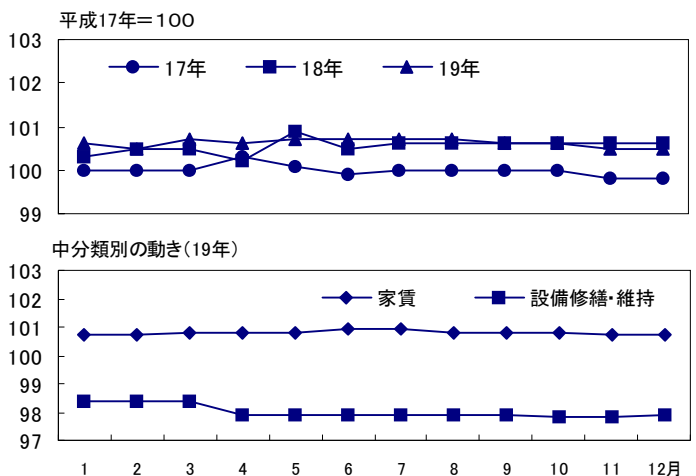


図6 光熱・水道指数の動き

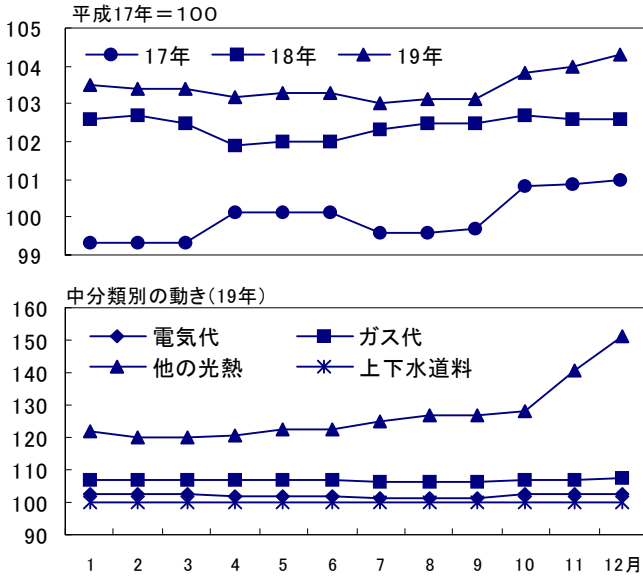
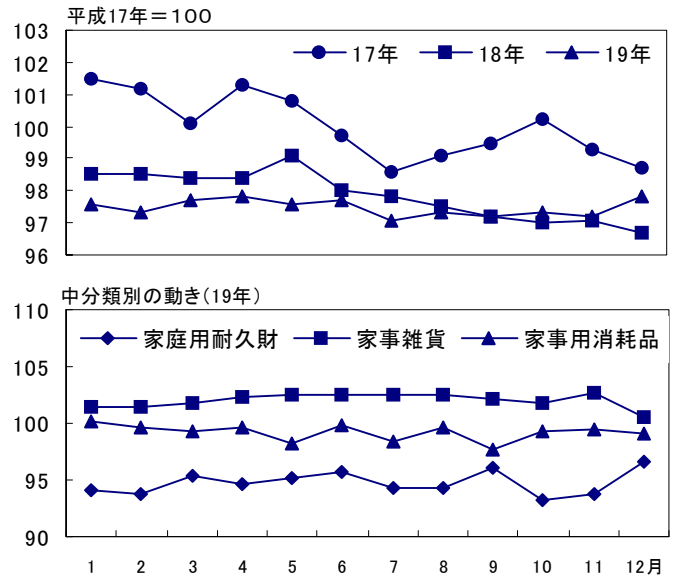


図7 家具・家事用品指数の動き



【家具・家事用品】 (97.5 前年比△0.4%)

家事雑貨(なべ、茶わんなど)が1.1%、家事用消耗品(ティッシュペーパー、ラップ、洗剤など)が0.7%上昇したものの、家庭用耐久財(冷蔵庫、エアコンなど)は1.4%、室内装備品(カーテンなど)が3.8%、寝具類が1.3%、家事サービスが1.1%下落したため、「家具・家事用品」全体では0.4%の下落となりました。(図7)

【被服及び履物】 (100.8 前年比△0.2%)

被服関連サービスは0.8%と前年に引き続き上昇し、シャツ・セーター・下着類は3.0%、履物類は1.9%と上昇に転じたものの、衣料が2.5%の下落、他の被服類が0.4%の下落となり、「被服及び履物」全体では0.2%の下落に転じました。(図8)

【保健医療】 (100.2 前年比0.3%)

医薬品・健康保持用摂取品が0.4%、保険医療用品・器具が1.2%下落した一方、保健医療サービスが1.1%上昇したため、「保健医療」全体では0.3%の上昇となりました。(図9)

【交通・通信】 (99.8 前年比±0.0%)

ガソリンやタイヤなどの自動車等関係費が0.5%上昇し、交通も0.1%上昇しましたが、通信は電話通信料の値下げなどにより1.8%下落し、「交通・通信」全体では保合となりました。(図10)

図8 被服及び履物指数の動き

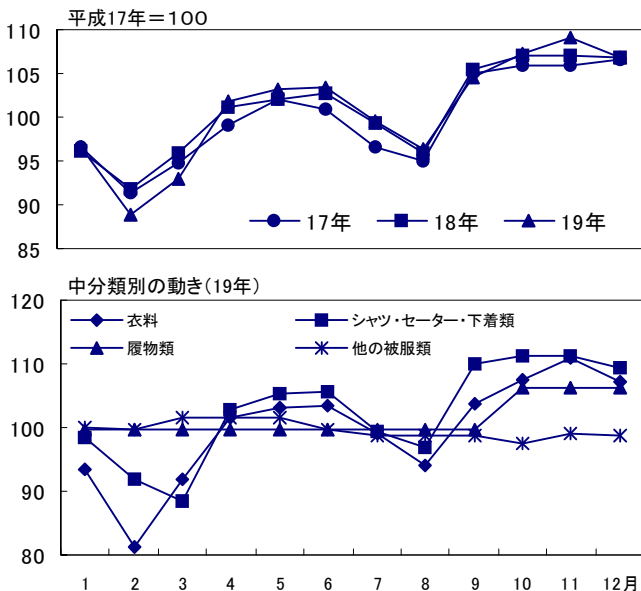


図9 保健医療指数の動き

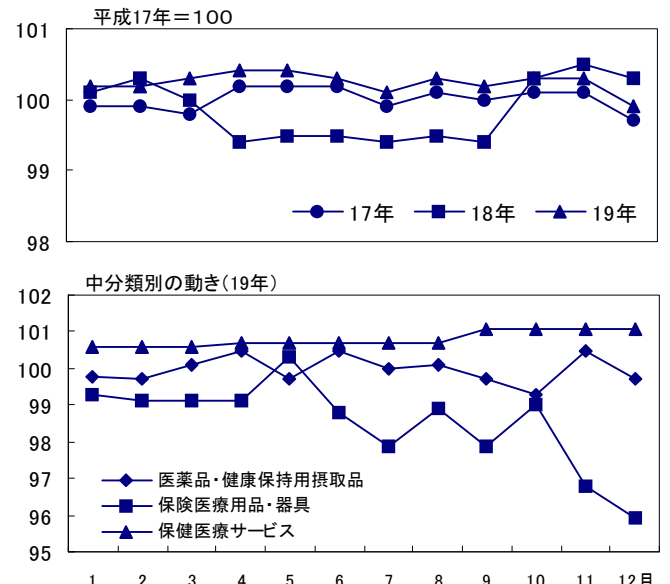


図10 交通・通信指数の動き

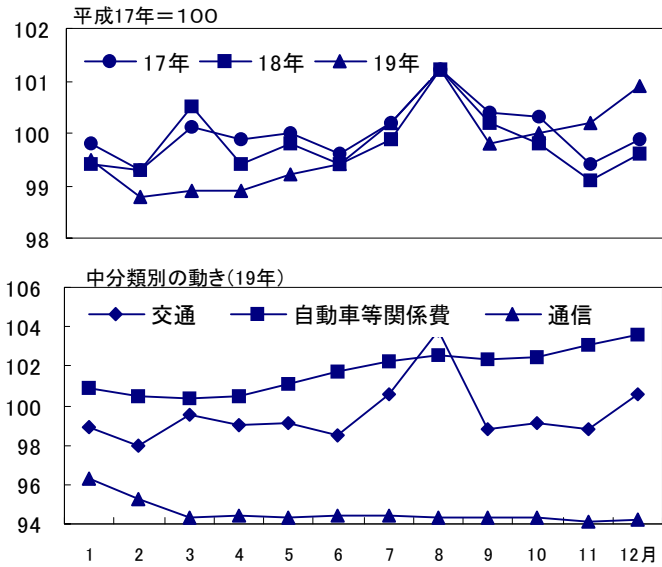
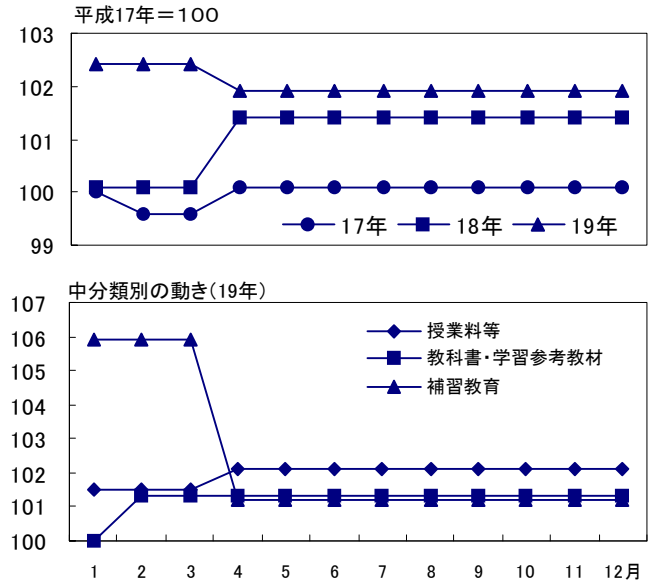


図11 教育指数の動き



【教育】 (102.0 前年比0.9%)

授業料等が0.8%、教科書・学習参考教材が1.1%、補習教育が1.7%、それぞれ上昇したため、「教育」全体では0.9%の上昇となりました。(図11)

【教養娯楽】 (96.4 前年比△1.5%)

教養娯楽サービスが1.0%、書籍・他の印刷物が0.3%上昇しましたが、テレビやパソコンなどの教養娯楽用耐久財が17.6%と大幅に下落し、教養娯楽用品も1.8%、それぞれ下落したため「教養娯楽」全体では1.5%下落しました。(図12)

【諸雑費】 (101.5 前年比0.6%)

身の回り用品が0.6%下落しましたが、理美容サービスが0.1%、理美容用品が0.8%、たばこが4.3%、他の諸雑費が0.3%上昇したため、「諸雑費」全体では0.6%の上昇となりました。(図14)

図12 教養娯楽指数の動き

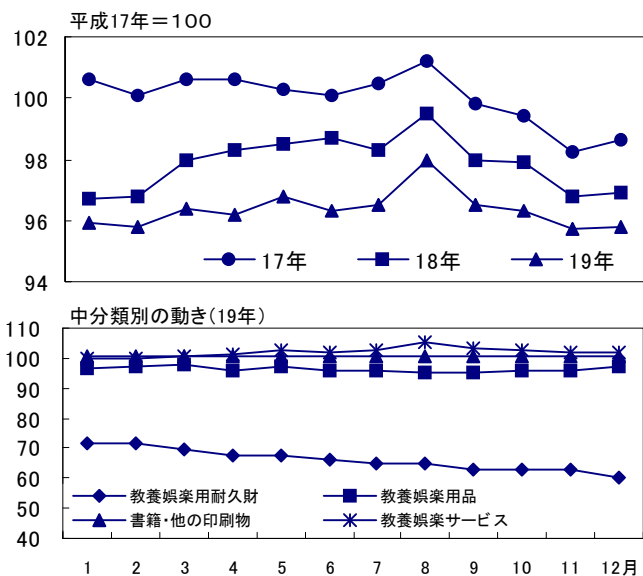


図13 諸雑費指数の動き

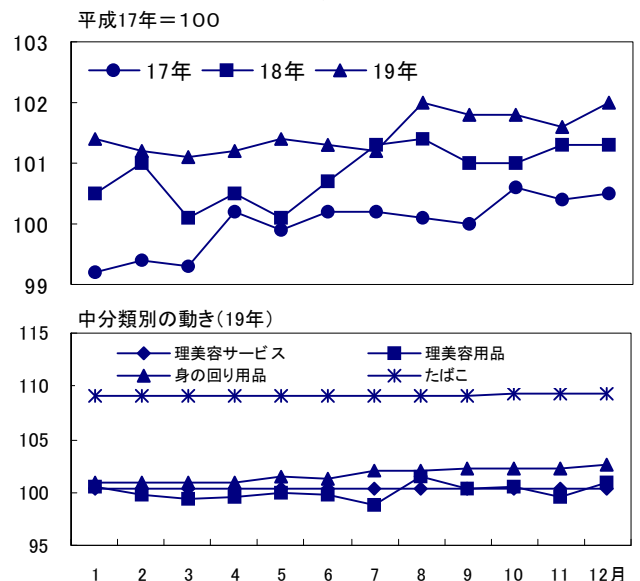




表3 中分類別対前年上昇率と寄与度

中分類	平成18年		平成19年		中分類	平成18年		平成19年	
	上昇率	寄与度	上昇率	寄与度		上昇率	寄与度	上昇率	寄与度
	(%)		(%)			(%)		(%)	
<b>総</b>	<b>0.3</b>	<b>0.30</b>	<b>0.1</b>	<b>0.10</b>					
生鮮食料品を除く総合	0.2	0.19	0.1	0.10	家事雑貨	0.9	0.01	1.1	0.01
持家の帰属家賃を除く総合	0.2	0.17	0.0	0.00	家事用消耗品	△1.5	△0.01	0.7	0.00
持家の帰属家賃及び生鮮食品を除く総合	0.1	0.08	0.0	0.00	家事サービス	0.0	0.00	△1.1	△0.00
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	△0.2	△0.15	△0.1	△0.07	<b>被服及び履物</b>	<b>1.0</b>	<b>0.05</b>	<b>△0.2</b>	<b>△0.01</b>
<b>食</b>	<b>1.1</b>	<b>0.26</b>	<b>0.1</b>	<b>0.02</b>	衣料	2.4	0.06	△2.5	△0.06
生鮮食品を除く食料	0.5	0.10	0.5	0.10	和服	0.0	0.00	△2.0	△0.00
生鮮食品	4.2	0.15	△1.7	△0.06	洋服	2.5	0.06	△2.5	△0.06
穀類	△1.3	△0.02	0.6	0.01	シャツ・セーター・下着類	△0.4	△0.01	3.0	0.04
魚介類	3.2	0.06	2.3	0.04	シャツ・セーター類	△0.3	△0.00	3.8	0.04
生鮮魚介類	4.0	0.04	2.4	0.03	下着類	△0.6	△0.00	0.5	0.00
肉類	1.4	0.02	2.3	0.04	履物類	△0.5	△0.00	1.9	0.01
乳卵類	△1.1	△0.01	△2.5	△0.02	他の被服類	0.0	0.00	△0.4	△0.00
野菜・海藻類	3.9	0.10	△4.1	△0.11	他 服 関 連 サ ー ビ ス	0.2	0.00	0.8	0.00
生鮮野菜	5.6	0.09	△5.8	△0.10	<b>保 健 医 療</b>	<b>△0.1</b>	<b>△0.00</b>	<b>0.3</b>	<b>0.01</b>
果物	1.5	0.01	1.0	0.01	医薬品・健康保持用摂取品	0.4	0.00	△0.4	△0.00
生鮮果物	1.6	0.01	1.1	0.01	保健医療用品・器具	△0.3	△0.00	△1.2	△0.01
油脂・調味料	△0.8	△0.01	0.1	0.00	保健医療サービス	△0.3	△0.01	1.1	0.03
菓子類	0.0	0.00	0.5	0.01	<b>交 通 ・ 通 信</b>	<b>△0.2</b>	<b>△0.03</b>	<b>0.0</b>	<b>0.00</b>
調理食品	△0.2	△0.01	△1.6	△0.04	交通	△0.5	△0.02	0.1	0.00
飲料	△1.7	△0.02	△2.3	△0.03	自動車等関係費	1.3	0.10	0.5	0.04
酒類	2.2	0.02	0.4	0.00	通信	△3.7	△0.11	△1.8	△0.05
外食	1.7	0.10	2.1	0.13	<b>教 育</b>	<b>1.1</b>	<b>0.07</b>	<b>0.9</b>	<b>0.05</b>
<b>住</b>	<b>0.5</b>	<b>0.12</b>	<b>0.1</b>	<b>0.02</b>	授業料等	1.2	0.06	0.8	0.04
持家の帰属家賃を除く住居	△0.2	△0.02	△0.1	△0.01	教科書・学習参考教材	0.1	0.00	1.1	0.00
家賃	0.6	0.13	0.2	0.04	補習教育	0.7	0.01	1.7	0.02
持家の帰属家賃を除く家賃	△0.1	△0.01	0.0	0.00	<b>教 養 娛 楽</b>	<b>△2.1</b>	<b>△0.23</b>	<b>△1.5</b>	<b>△0.17</b>
設備修繕・維持	△0.9	△0.01	△1.1	△0.01	教養娯楽用耐久財	△19.8	△0.28	△17.6	△0.20
<b>光</b>	<b>2.4</b>	<b>0.12</b>	<b>1.1</b>	<b>0.06</b>	教養娯楽用品	△1.8	△0.03	△1.8	△0.03
熱気代	1.2	0.03	0.9	0.02	書籍・他の印刷物	0.5	0.01	0.3	0.00
ガス代	4.6	0.07	2.1	0.03	教養娯楽サービス	1.1	0.07	1.0	0.06
他の光熱	25.2	0.03	1.6	0.00	<b>諸 雑 費</b>	<b>0.9</b>	<b>0.05</b>	<b>0.6</b>	<b>0.03</b>
上下水道料	0.0	0.00	0.0	0.00	理美容サービス	0.3	0.00	0.1	0.00
<b>家 具 ・ 家 事 用 品</b>	<b>△2.1</b>	<b>△0.06</b>	<b>△0.4</b>	<b>△0.01</b>	理美容用品	△0.8	△0.01	0.8	0.01
家庭用耐久財	△4.0	△0.03	△1.4	△0.01	身の回り用品	2.3	0.02	△0.6	△0.00
室内装備類	△4.1	△0.01	△3.8	△0.01	たばこ	4.6	0.02	4.3	0.02
寝具類	△4.9	△0.01	△1.3	△0.00	他 の 諸 雑 費	0.7	0.01	0.3	0.00
<b>工 業 関 係 費</b>	<b>4.7</b>	<b>0.22</b>	<b>1.9</b>	<b>0.09</b>	<b>教 養 娛 楽 関 係 費</b>	<b>△2.0</b>	<b>△0.26</b>	<b>△1.2</b>	<b>△0.16</b>
教育関係費	1.0	0.07	0.7	0.05	<b>情 報 通 信 関 係 費</b>	<b>△2.6</b>	<b>△0.09</b>	<b>△1.5</b>	<b>△0.05</b>

#### 4 14大都市の消費者物価指数

平成19年の14大都市の状況を総合指数(平成17年=100)で見ると、最も高いのは横浜市の100.7で、次いで仙台市、名古屋市が100.5となり、続いて本市が100.4となっています。

対前年上昇率で見ると、最も高いのは横浜市と名古屋市の0.3%で、本市は0.1%となっています。14大都市中で上昇したのは8、保合は2、下落は4となっています。

次に、現時点で公表されている平成18年平均地域差指数(全国平均を基準(=100)とした年平均の指数)をみると、持家の帰属家賃を除く総合については、最も高いのは東京都区部(111.0)で、次いで横浜市(110.1)となっており、本市(108.3)は3番目に高くなっています。一方、14大都市の中で、最も低いのは北九州市(99.2)で、次に低いのは仙台市(99.4)となっており、2市のみが全国平均の基準(=100)を下回っています。

また、食料についても最も高いのは、東京都区部(108.2)で、次いで本市と横浜市(107.9)となっています。一方、最も低いのは仙台市(97.5)で、全国平均の基準(=100)を下回っています。(表4)

図14 14大都市消費者物価指数(総合)対前年上昇率

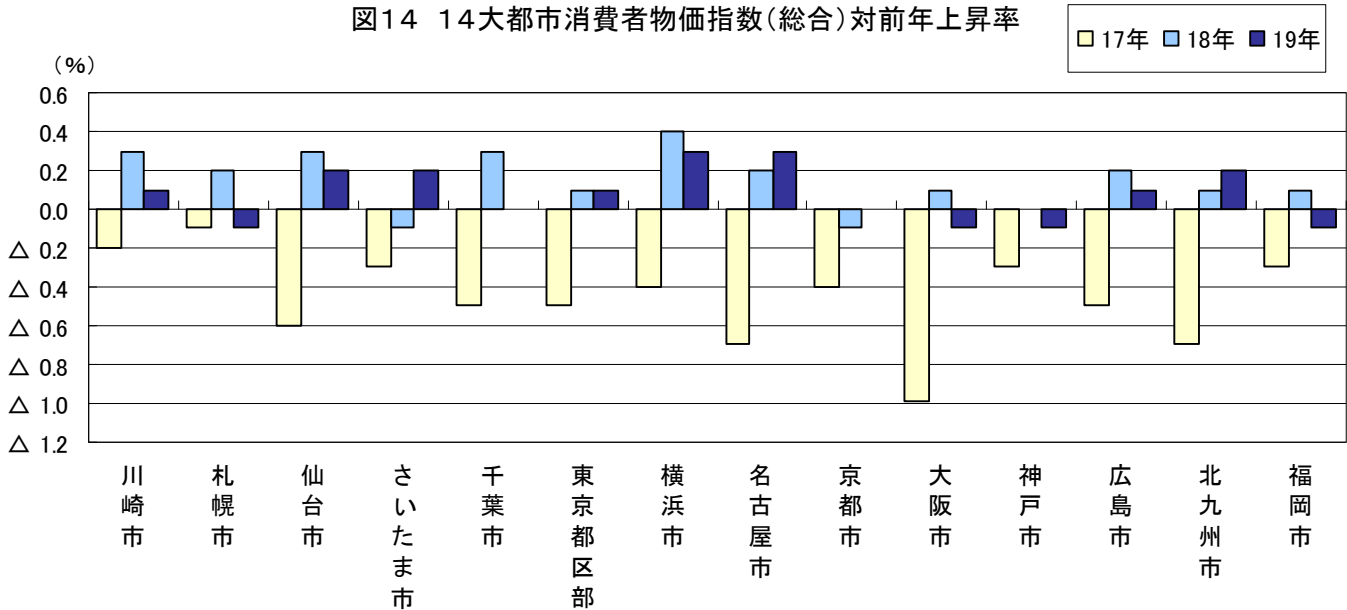


表4 14大都市の消費者物価指数

年次	川崎市	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京都区部	横浜市	名古屋市	京都市	大阪市	神戸市	広島市	北九州市	福岡市
<b>消費者物価指数(総合) 平成17年=100</b>														
14年平均	100.1	100.2	100.9	100.4	101.7	101.0	100.6	101.1	100.8	101.5	100.2	101.2	100.9	101.4
15年	100.1	99.9	100.9	100.1	100.8	100.6	100.6	100.7	100.4	101.2	99.8	100.8	100.4	100.7
16年	100.2	100.1	100.6	100.3	100.5	100.5	100.4	100.7	100.4	101.0	100.3	100.5	100.7	100.3
17年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
18年	100.3	100.2	100.3	99.9	100.3	100.1	100.4	100.2	99.9	100.1	100.0	100.2	100.1	100.1
<b>19年</b>	<b>100.4</b>	<b>100.1</b>	<b>100.5</b>	<b>100.1</b>	<b>100.3</b>	<b>100.2</b>	<b>100.7</b>	<b>100.5</b>	<b>99.9</b>	<b>100.0</b>	<b>99.9</b>	<b>100.3</b>	<b>100.3</b>	<b>100.0</b>
<b>総合指数対前年上昇率</b>														
14年平均	△ 0.7	△ 1.1	△ 0.7	△ 1.8	△ 0.9	△ 1.1	△ 1.0	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.9	△ 2.2	△ 0.6	△ 1.9	△ 1.3
15年	0.0	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.9	△ 0.4	0.0	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.7
16年	0.1	0.2	△ 0.3	0.2	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.2	0.0	0.0	△ 0.2	0.5	△ 0.3	0.3	△ 0.4
17年	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.7	△ 0.4	△ 1.0	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.3
18年	0.3	0.2	0.3	△ 0.1	0.3	0.1	0.4	0.2	△ 0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.1
<b>19年</b>	<b>0.1</b>	<b>△ 0.1</b>	<b>0.2</b>	<b>0.2</b>	<b>0.0</b>	<b>0.1</b>	<b>0.3</b>	<b>0.3</b>	<b>0.0</b>	<b>△ 0.1</b>	<b>△ 0.1</b>	<b>0.1</b>	<b>0.2</b>	<b>△ 0.1</b>

表5 14大都市の消費者物価地域差指数

年次	川崎市	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	東京都区部	横浜市	名古屋市	京都市	大阪市	神戸市	広島市	北九州市	福岡市
<b>消費者物価地域差指数 全国平均=100</b>														
<b>持家の帰属家賃を除く総合</b>														
13年平均	106.2	103.1	103.6	103.5	102.2	109.5	107.7	105.1	104.8	108.0	103.6	99.6	100.6	103.0
14年	106.5	103.6	101.8	103.6	102.3	109.8	108.6	104.8	104.9	106.8	103.5	99.8	98.6	100.8
15年	107.2	103.2	101.6	103.8	101.5	110.1	109.3	105.1	105.0	106.9	103.3	100.7	98.7	100.4
16年	107.2	103.0	100.1	103.7	101.8	110.4	109.6	104.5	105.1	106.9	103.1	100.5	98.9	100.2
17年	108.2	103.3	99.3	104.8	102.0	110.9	110.1	104.3	105.6	107.0	103.8	101.5	99.2	100.4
<b>18年</b>	<b>108.3</b>	<b>103.1</b>	<b>99.4</b>	<b>104.6</b>	<b>102.1</b>	<b>111.0</b>	<b>110.1</b>	<b>104.5</b>	<b>105.7</b>	<b>107.0</b>	<b>103.9</b>	<b>101.6</b>	<b>99.2</b>	<b>100.4</b>
<b>食料</b>														
13年平均	104.6	103.0	101.5	102.5	101.8	107.6	105.3	103.8	107.1	106.5	102.8	98.6	102.8	102.8
14年	106.5	102.6	99.4	102.1	102.7	108.3	106.4	103.4	106.8	105.1	102.7	99.5	99.5	101.0
15年	106.4	101.3	99.2	102.2	101.9	108.6	107.5	103.7	106.9	105.0	102.6	100.1	99.9	100.6
16年	106.3	101.3	97.1	103.6	101.3	108.7	107.5	103.6	107.2	105.5	103.4	99.8	100.3	100.1
17年	107.2	100.7	97.7	105.3	102.0	108.2	107.3	105.0	106.8	105.7	104.1	101.1	99.9	100.1
<b>18年</b>	<b>107.9</b>	<b>100.4</b>	<b>97.5</b>	<b>104.9</b>	<b>102.4</b>	<b>108.2</b>	<b>107.9</b>	<b>105.0</b>	<b>107.2</b>	<b>106.3</b>	<b>104.8</b>	<b>100.2</b>	<b>100.2</b>	<b>100.0</b>

※地域は平成16年10月15日現在の区域による。ただし、ウエイトについては平成14年7月1日現在の区域による。

大都市：政令指定都市（静岡市、堺市、新潟市、浜松市を除く。）及び東京都区部

# 平成17年基準消費者物価指数の概要

## 1. 指数の性格

消費者物価指数(以下「指数」という)は、全国の世帯が購入する家計に係る財及びサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列で測定するものです。すなわち、指数は、家計の消費構造を一定のものに固定し、これに要する費用が物価の変動によってどう変化するかを示したものであり、消費者が購入する財とサービスの種類、品質及び購入数量の変化を伴った生活費の変化を測定するものではありません。

## 2. 指数の対象範囲

指数は、家計の消費支出を対象とします(ただし、信仰・祭祀費、寄付金、贈与金、他の負担費及び仕送り金は対象から除外)。したがって、直接税や社会保険料などの支出や、有価証券の購入、土地・住宅の購入などの消費支出以外の支出は対象に含まれません。

## 3. 指数の算式

指数の算式は、基準時加重相対法算式(ラスパイレス型)で、式で書くと次のように表されます。

$$I_t = \frac{\sum \frac{P_t}{P_o} W_o}{\sum W_o}$$

I: 指数	P: 価格	W: ウェイト
O: 基準時	t: 比較時	

## 4. 指数の基準時及びウェイト参照年次

指数の基準時及びウェイトの参照年次は平成17年(暦年)1年間です。

## 5. 指数品目

指数計算に採用する品目は、家計の消費支出の中で重要度が高いこと、価格変動の面で代表性があること、継続調査が可能であることなどの観点から選定した580品目に持家の帰属家賃4品目を加えた584品目です。

## 6. 価格

指数計算に採用する品目の価格は、原則として小売物価統計調査によって得られた全国167市町村の品目別小売平均価格を用います。基準時価格は、原則として平成17年1月から12月までの各月の価格の単純平均価格とします。ただし、生鮮食品については、月別ウェイトによる加重平均値とします。なお、「パソコン(デスクトップ型)」、「パソコン(ノート型)」及び「カメラ」の3品目については、POS情報による全国の主要な家電量販店で販売された全製品の価格及び販売数量等を用います。

## 7. ウェイト

平成17年基準の指数の計算に用いるウェイトは、家計調査(農林漁家世帯を含む二人以上の世帯)の平成17年平均全世帯1か月1世帯当たりの品目別消費支出金額により作成しています。ただし、生鮮食品は、品目ごとに月々の購入数量の変化が大きいため、平成17年の品目別消費支出金額のほか、平成16年及び17年の月別購入数量を用いて、月別に品目別ウェイトを作成しています。

## 8. 寄与度

寄与度は、各項目の動きが物価全体の上昇にどれだけ影響を与えたかを計算したもので、各項目の寄与度の合計は、総合指数の上昇率に一致します。

$$\text{ある項目の寄与度} = \frac{\text{当期の当該項目の指数} - \text{前期の当該項目の指数}}{\text{前期の総合指数}} \times \frac{\text{当該項目のウェイト}}{\text{総合のウェイト}} \times 100$$

# 川 崎 市 消 費

(平成17年=100)

年 月	総 合	食 料				食 料 (酒類を除く) 及びエネルギー除く総合	食 料	生 鮮 食 品		穀 類
		生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	持 家 の 帰 属 家 賃 を 除 く 総 合	持 家 の 帰 属 家 賃 及 び 生 鮮 食 品 を 除 く 総 合	食 料 (酒類を除く) 及びエネルギー除く総合			生 鮮 食 品 を 除 く 食 料	生 鮮 食 品	
<b>ウエイト</b>	<b>10,000</b>	<b>9,647</b>	<b>8,566</b>	<b>8,213</b>	<b>7,298</b>	<b>2,340</b>	<b>1,987</b>	<b>353</b>	<b>177</b>	
平成9年	102.7	102.4	103.3	103.1	-	101.0	100.0	105.8	103.7	
10	103.1	102.4	103.9	103.2	-	102.6	100.0	115.3	101.6	
11	102.4	102.1	103.0	102.9	-	101.1	100.1	105.8	101.4	
12	101.7	101.7	102.2	102.4	-	99.5	99.3	100.6	101.1	
13	100.8	100.8	101.2	101.3	-	99.0	98.8	100.3	101.2	
14	100.1	100.1	100.2	100.4	-	98.8	98.9	98.6	100.7	
15	100.1	100.2	100.3	100.4	-	99.4	99.7	97.9	102.3	
16	100.2	100.1	100.4	100.2	-	100.8	100.4	103.0	105.0	
17	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
18	100.3	100.2	100.2	100.1	99.8	101.1	100.5	104.2	98.7	
<b>19</b>	<b>100.4</b>	<b>100.3</b>	<b>100.2</b>	<b>100.1</b>	<b>99.7</b>	<b>101.2</b>	<b>101.0</b>	<b>102.4</b>	<b>99.3</b>	
平成19年1月	100.2	99.9	100.0	99.7	99.4	101.8	100.9	106.5	99.1	
2	99.5	99.5	99.3	99.2	98.7	101.1	101.4	99.8	100.7	
3	99.9	99.8	99.6	99.5	99.1	101.2	101.0	102.3	100.0	
4	100.2	100.1	100.0	99.9	99.7	101.1	100.7	103.4	100.0	
5	100.5	100.3	100.3	100.2	99.9	101.3	100.9	103.8	98.9	
6	100.3	100.3	100.1	100.1	99.8	100.7	100.7	100.8	99.4	
7	100.3	100.3	100.2	100.1	99.6	101.2	101.2	101.4	98.3	
8	100.5	100.4	100.4	100.3	99.8	101.2	101.0	102.3	99.5	
9	100.7	100.5	100.6	100.4	99.9	101.8	101.1	105.4	98.8	
10	100.8	100.6	100.7	100.5	100.1	101.5	100.9	104.8	97.8	
11	100.7	100.7	100.6	100.7	100.1	101.0	101.3	99.6	99.1	
12	100.7	100.8	100.7	100.7	100.0	100.9	101.3	98.8	99.7	

年 月	飲 料	酒 類	外 食	住 居	家 賃		設 備 修 繕 維 持	光 熱 ・ 道	
					持 家 の 帰 属 家 賃 を 除 く 住 居	持 家 の 帰 属 家 賃 を 除 く 家 賃			
<b>ウエイト</b>	<b>132</b>	<b>113</b>	<b>598</b>	<b>2,322</b>	<b>887</b>	<b>2,199</b>	<b>765</b>	<b>122</b>	<b>503</b>
平成9年	103.1	102.7	95.3	100.1	101.3	99.5	100.1	106.3	101.7
10	106.4	102.7	96.2	99.8	101.3	99.2	100.3	105.2	99.9
11	108.1	102.9	96.5	100.0	101.4	99.5	100.8	103.6	98.4
12	108.6	102.2	95.6	99.7	101.1	99.3	100.5	103.4	101.9
13	107.2	101.7	94.7	99.1	100.5	98.7	100.0	102.3	102.5
14	106.2	101.3	94.8	99.5	100.4	99.4	100.5	100.0	100.5
15	104.7	100.1	98.0	99.7	100.4	99.7	100.6	99.8	100.3
16	102.0	99.3	99.5	99.5	99.8	99.4	99.8	99.9	100.2
17	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
18	98.3	102.2	101.7	100.5	99.8	100.6	99.9	99.1	102.4
<b>19</b>	<b>96.0</b>	<b>102.6</b>	<b>103.8</b>	<b>100.6</b>	<b>99.7</b>	<b>100.8</b>	<b>99.9</b>	<b>98.0</b>	<b>103.5</b>
平成19年1月	96.4	103.6	103.7	100.6	99.7	100.7	99.9	98.4	103.5
2	95.9	101.9	103.7	100.5	99.6	100.7	99.8	98.4	103.4
3	96.3	100.2	103.8	100.7	99.7	100.8	99.9	98.4	103.4
4	97.5	102.0	103.7	100.6	99.6	100.8	99.9	97.9	103.2
5	97.2	102.9	103.7	100.7	99.8	100.8	100.1	97.9	103.3
6	95.4	102.1	103.7	100.7	99.8	100.9	100.1	97.9	103.3
7	94.9	103.2	103.9	100.7	99.8	100.9	100.1	97.9	103.0
8	95.5	101.6	103.9	100.7	99.7	100.8	100.0	97.9	103.1
9	96.9	102.6	103.9	100.6	99.7	100.8	100.0	97.9	103.1
10	95.5	102.4	103.9	100.6	99.7	100.8	100.0	97.8	103.8
11	96.0	104.7	104.0	100.5	99.5	100.7	99.7	97.8	104.0
12	95.0	103.4	104.1	100.5	99.5	100.7	99.7	97.9	104.3

# 者 物 価 指 数

魚介類	(うち) 生鮮魚介	肉類	乳卵類	野菜・海藻	(うち) 生鮮野菜	果物	(うち) 生鮮果物	油・調味料	菓子類	調理食品
<b>183</b>	<b>111</b>	<b>166</b>	<b>94</b>	<b>250</b>	<b>161</b>	<b>85</b>	<b>81</b>	<b>82</b>	<b>197</b>	<b>262</b>
108.4	109.5	93.6	102.4	102.5	103.1	106.9	106.5	105.3	104.7	100.4
109.8	112.6	95.4	99.7	114.6	121.8	106.4	105.9	105.9	101.7	100.9
109.5	109.9	95.2	100.3	103.1	103.3	105.4	104.9	105.3	99.2	100.9
106.7	108.0	93.5	97.6	99.3	96.7	98.0	97.5	102.4	99.5	101.1
106.6	107.7	93.4	95.3	99.8	97.5	95.9	94.9	102.1	99.2	101.3
105.9	107.8	94.9	96.1	98.8	95.8	92.1	90.7	99.8	99.9	102.2
103.1	105.2	96.4	95.5	98.3	96.0	91.8	90.8	99.3	99.3	103.1
101.3	102.6	100.3	96.3	104.3	106.1	98.2	98.0	99.7	99.5	101.5
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
103.2	104.0	101.4	98.9	103.9	105.6	101.5	101.6	99.2	100.0	99.8
<b>105.6</b>	<b>106.5</b>	<b>103.7</b>	<b>96.4</b>	<b>99.6</b>	<b>99.5</b>	<b>102.5</b>	<b>102.7</b>	<b>99.3</b>	<b>100.5</b>	<b>98.2</b>
108.0	109.5	103.7	94.7	102.2	103.5	107.7	108.2	95.3	99.8	99.5
107.3	108.5	102.0	99.6	95.5	92.2	102.7	102.9	99.1	100.3	99.7
107.5	109.4	103.2	95.6	98.1	97.2	102.7	102.9	102.0	100.7	98.0
107.9	109.8	103.4	93.9	104.2	106.8	88.6	88.0	94.9	100.4	97.6
106.4	107.7	103.4	93.7	100.8	101.8	102.4	102.5	99.0	100.0	98.7
105.3	106.2	103.3	97.5	95.0	91.9	110.3	111.0	95.2	100.2	97.4
105.4	106.1	104.0	97.0	100.0	100.0	97.8	97.7	102.4	100.9	98.5
103.8	103.9	103.0	96.3	98.7	98.2	107.6	108.1	102.3	101.0	97.6
104.0	104.6	104.1	97.5	102.4	103.6	109.5	110.0	101.9	100.0	97.6
103.4	102.7	104.6	98.6	101.4	102.3	112.0	112.7	96.4	100.2	98.0
105.1	106.0	105.2	95.6	97.8	97.0	96.3	96.1	99.1	101.1	97.9
102.7	103.3	104.5	96.9	99.4	99.0	92.8	92.3	103.7	101.0	97.8

電気代	ガス代	他の光熱	上下水道料	家具・家事用品	家庭用耐財	室内装備品	寝具類	家事雑貨	家事用品	家事サービス
<b>214</b>	<b>148</b>	<b>11</b>	<b>130</b>	<b>265</b>	<b>81</b>	<b>23</b>	<b>22</b>	<b>64</b>	<b>61</b>	<b>15</b>
115.9	101.9	84.9	83.4	126.7	193.0	117.7	104.9	103.1	108.6	100.8
111.7	101.5	80.3	83.9	122.8	182.6	111.7	103.0	101.6	106.5	101.0
109.3	99.7	76.4	83.9	121.1	183.1	106.9	102.3	99.5	104.1	101.0
110.4	100.5	78.3	93.6	114.7	158.2	102.0	105.7	97.8	101.6	101.0
109.6	101.2	80.8	96.1	108.3	137.7	99.9	102.1	97.0	98.9	101.4
105.0	100.7	74.9	96.1	105.0	118.8	102.4	102.2	100.7	99.3	100.4
103.9	101.3	78.9	96.1	103.3	110.3	101.3	97.3	101.0	101.9	100.0
102.3	100.7	80.7	98.4	101.8	103.3	105.1	98.3	100.6	101.8	100.0
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
101.2	104.6	125.2	100.0	97.9	96.0	95.9	95.1	100.9	98.5	100.0
<b>102.1</b>	<b>106.8</b>	<b>127.2</b>	<b>100.0</b>	<b>97.5</b>	<b>94.7</b>	<b>92.3</b>	<b>93.9</b>	<b>102.0</b>	<b>99.2</b>	<b>98.9</b>
102.5	106.6	122.0	100.0	97.6	94.1	95.9	92.3	101.5	100.1	100.0
102.5	106.6	120.2	100.0	97.3	93.7	96.2	92.0	101.5	99.6	100.0
102.5	106.6	120.2	100.0	97.7	95.3	95.3	91.7	101.7	99.2	100.0
101.8	106.8	120.7	100.0	97.8	94.7	95.3	92.1	102.4	99.7	98.5
101.8	106.8	122.5	100.0	97.6	95.1	95.3	92.1	102.5	98.3	98.5
101.8	106.8	122.5	100.0	97.7	95.8	89.7	92.1	102.5	99.9	98.5
101.4	106.4	124.9	100.0	97.1	94.3	91.8	92.1	102.5	98.4	98.5
101.4	106.5	126.7	100.0	97.3	94.3	90.9	92.1	102.5	99.6	98.5
101.4	106.5	126.7	100.0	97.2	96.0	90.9	92.1	102.2	97.6	98.5
102.5	107.1	128.1	100.0	97.3	93.2	92.3	98.8	101.7	99.3	98.5
102.5	107.1	140.7	100.0	97.2	93.7	85.7	98.8	102.7	99.5	98.5
102.5	107.5	151.0	100.0	97.8	96.6	87.9	100.4	100.5	99.1	98.5

# 川 崎 市 消 費

(平成17年=100)

年 月	被服及び履物	衣 料			シ ャ ツ ・ セ ー タ ー 下 着 類		下 着 類	履 物 類	他の被服類
		和 服	洋 服	服	シ ャ ツ ・ セ ー タ ー 類	シ ャ ツ ・ セ ー タ ー 類			
<b>ウエイト</b>	<b>510</b>	<b>239</b>	<b>15</b>	<b>224</b>	<b>148</b>	<b>111</b>	<b>38</b>	<b>50</b>	<b>35</b>
平成9年	108.5	106.5	115.5	105.8	107.2	111.6	97.7	132.0	99.9
10	109.1	107.0	119.5	105.8	108.1	112.9	97.8	132.5	103.1
11	109.0	109.2	125.4	107.7	107.6	111.7	98.4	128.7	98.7
12	108.7	109.4	124.2	108.0	106.8	110.5	98.6	128.0	98.7
13	106.6	105.4	114.5	104.5	107.6	111.7	98.5	121.0	101.8
14	101.8	101.1	104.3	100.8	100.3	100.9	98.9	111.1	103.2
15	99.5	97.5	101.0	97.2	97.8	97.1	98.9	107.4	106.5
16	98.8	96.8	100.5	96.5	98.1	97.1	100.2	103.1	104.1
17	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
18	101.0	102.4	100.0	102.5	99.6	99.7	99.4	99.5	100.0
<b>19</b>	<b>100.8</b>	<b>99.8</b>	<b>98.0</b>	<b>99.9</b>	<b>102.6</b>	<b>103.5</b>	<b>99.9</b>	<b>101.4</b>	<b>99.6</b>
平成19年1月	96.5	93.4	100.0	93.0	98.4	97.7	100.4	99.8	100.1
2	88.9	81.4	100.0	80.2	91.9	89.7	98.2	99.8	99.6
3	93.0	92.0	100.0	91.5	88.4	84.5	99.5	99.8	101.5
4	101.8	101.7	100.0	101.8	102.9	104.1	99.4	99.8	101.5
5	103.1	103.2	100.0	103.4	105.2	107.0	99.8	99.8	101.5
6	103.3	103.4	96.7	103.9	105.7	107.8	99.6	99.8	99.7
7	99.5	99.2	96.7	99.4	99.5	99.5	99.6	99.8	98.9
8	96.4	94.2	96.7	94.0	97.0	96.1	99.6	99.8	98.9
9	104.6	103.6	95.1	104.2	110.1	113.6	100.0	99.8	98.9
10	107.2	107.4	95.1	108.2	111.1	114.6	100.6	106.1	97.4
11	109.0	110.9	98.1	111.8	111.2	114.6	100.9	106.1	99.1
12	106.8	107.3	98.1	107.9	109.4	112.3	100.9	106.1	98.6

a	教 育	授 業 料 等			補 習 教 育	教 養 娯 楽	教 養 娯 楽 用 耐 久 財 用		書 籍 ・ 他 の 印 刷 物	教 養 娯 楽 サービス
		授 業 料 等	教 科 書 ・ 学 習 参 考 教 材	教 養 娯 楽 用 耐 久 財 用			教 養 娯 楽 用 耐 久 財 用			
<b>ウエイト</b>	<b>600</b>	<b>475</b>	<b>7</b>	<b>118</b>	<b>1,105</b>	<b>141</b>	<b>193</b>	<b>158</b>	<b>614</b>	
平成9年	93.3	93.2	94.7	92.6	115.3	347.7	114.6	97.3	106.9	
10	94.6	94.6	96.4	93.7	115.0	330.2	115.2	98.2	106.6	
11	95.4	95.9	96.9	93.7	113.1	302.6	112.8	98.5	105.3	
12	96.1	96.8	97.2	93.7	110.7	266.7	111.0	98.7	103.2	
13	97.6	97.8	98.7	97.3	107.0	197.6	110.1	98.9	101.9	
14	99.1	98.4	99.9	102.1	104.1	162.4	107.2	99.0	100.5	
15	99.1	99.0	100.2	99.6	102.5	137.6	104.8	99.2	100.4	
16	99.4	99.4	100.0	99.6	101.0	115.5	102.9	99.6	99.8	
17	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
18	101.1	101.2	100.1	100.7	97.9	80.2	98.2	100.5	101.1	
<b>19</b>	<b>102.0</b>	<b>102.0</b>	<b>101.2</b>	<b>102.4</b>	<b>96.4</b>	<b>66.1</b>	<b>96.4</b>	<b>100.8</b>	<b>102.1</b>	
平成19年1月	102.4	101.5	100.0	105.9	95.9	71.3	96.8	100.9	99.9	
2	102.4	101.5	101.3	105.9	95.8	71.7	96.9	100.6	99.8	
3	102.4	101.5	101.3	105.9	96.4	69.8	98.2	100.6	100.8	
4	101.9	102.1	101.3	101.2	96.2	67.7	96.2	100.7	101.5	
5	101.9	102.1	101.3	101.2	96.8	67.7	97.0	100.7	102.4	
6	101.9	102.1	101.3	101.2	96.3	66.4	96.0	100.7	102.0	
7	101.9	102.1	101.3	101.2	96.5	65.0	96.2	100.7	102.7	
8	101.9	102.1	101.3	101.2	98.0	64.7	95.4	100.9	105.6	
9	101.9	102.1	101.3	101.2	96.5	63.0	95.5	100.7	103.4	
10	101.9	102.1	101.3	101.2	96.3	63.2	96.1	100.8	102.8	
11	101.9	102.1	101.3	101.2	95.7	62.7	95.8	100.8	101.9	
12	101.9	102.1	101.3	101.2	95.8	60.1	97.2	100.9	102.2	

## 者 物 価 指 数 ( つ づ き )

被服関連サービス	保健医療	医薬品・健康保持用品 健康器具	保健医療用品・器具	保健医療サービス	交通・通信	交 通	自動車等関係費	通 信
<b>38</b>	<b>438</b>	<b>100</b>	<b>71</b>	<b>267</b>	<b>1,407</b>	<b>356</b>	<b>766</b>	<b>284</b>
103.0	93.6	105.7	125.1	80.3	103.0	98.2	97.7	124.1
102.7	100.3	105.7	124.9	92.0	102.0	98.7	96.0	121.6
98.9	99.6	105.3	124.0	91.2	101.8	99.1	95.2	121.2
98.1	97.9	104.1	117.9	90.5	102.0	99.2	96.6	117.9
98.0	98.6	102.8	114.7	92.9	100.9	99.5	97.6	110.5
97.9	97.6	101.5	111.3	92.5	100.7	99.5	97.8	108.8
98.1	101.1	100.1	110.3	99.2	100.9	99.7	98.2	108.7
99.3	100.9	99.9	106.3	99.9	100.7	100.0	98.1	107.5
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
100.2	99.9	100.4	99.7	99.7	99.8	99.5	101.3	96.3
<b>101.0</b>	<b>100.2</b>	<b>100.0</b>	<b>98.5</b>	<b>100.8</b>	<b>99.8</b>	<b>99.6</b>	<b>101.8</b>	<b>94.6</b>
100.7	100.2	99.8	99.3	100.6	99.5	98.9	100.9	96.3
100.7	100.2	99.7	99.1	100.6	98.8	98.0	100.5	95.3
100.7	100.3	100.1	99.1	100.6	98.9	99.5	100.4	94.3
100.7	100.4	100.5	99.1	100.7	98.9	99.0	100.5	94.4
100.7	100.4	99.7	100.3	100.7	99.2	99.1	101.1	94.3
100.7	100.3	100.5	98.8	100.7	99.4	98.5	101.7	94.4
101.0	100.1	100.0	97.9	100.7	100.2	100.6	102.2	94.4
101.0	100.3	100.1	98.9	100.7	101.2	103.8	102.6	94.3
101.0	100.2	99.7	97.9	101.1	99.8	98.8	102.3	94.3
101.5	100.3	99.3	99.0	101.1	100.0	99.1	102.5	94.3
101.5	100.3	100.5	96.8	101.1	100.2	98.8	103.1	94.1
101.5	99.9	99.7	95.9	101.1	100.9	100.6	103.6	94.2

諸 雑 費	理美容サービス	理美容用品	身の回り用品	たばこ	他の諸雑費	エネルギー	教育関係費	教養娯楽関係費	情報通信関係費
<b>510</b>	<b>118</b>	<b>128</b>	<b>83</b>	<b>48</b>	<b>133</b>	<b>475</b>	<b>653</b>	<b>1,315</b>	<b>349</b>
96.4	96.6	109.6	94.5	85.4	79.3	-	93.5	112.2	-
97.0	97.4	110.1	94.9	86.3	79.3	-	95.5	112.1	-
96.8	97.8	109.1	88.9	92.4	79.3	-	96.3	110.9	-
97.3	98.5	107.3	91.2	92.4	93.4	-	96.9	109.2	-
97.3	98.9	105.6	91.4	92.4	95.1	-	98.2	106.0	-
96.8	99.1	102.4	92.7	92.4	95.2	-	99.3	103.6	-
98.4	99.2	101.0	98.4	96.2	95.1	-	99.3	102.3	-
98.9	99.8	99.9	98.5	100.0	95.0	-	99.6	101.0	-
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
100.9	100.3	99.2	102.3	104.6	100.7	104.7	101.0	98.0	97.4
<b>101.5</b>	<b>100.4</b>	<b>100.0</b>	<b>101.7</b>	<b>109.1</b>	<b>101.0</b>	<b>106.7</b>	<b>101.7</b>	<b>96.8</b>	<b>95.9</b>
101.4	100.4	100.5	100.9	109.1	100.7	104.9	102.0	96.2	97.3
101.2	100.4	99.8	100.9	109.1	100.7	104.2	102.0	96.0	96.5
101.1	100.4	99.4	101.0	109.1	100.7	104.4	102.0	96.8	95.7
101.2	100.4	99.6	101.0	109.1	100.7	104.5	101.6	96.5	95.7
101.4	100.4	100.0	101.5	109.1	100.7	105.4	101.6	97.1	95.7
101.3	100.4	99.7	101.3	109.1	100.7	106.6	101.6	96.4	95.7
101.2	100.4	98.9	102.1	109.1	100.7	106.9	101.6	97.2	95.7
102.0	100.4	101.4	102.1	109.1	101.5	107.6	101.6	99.3	95.7
101.8	100.4	100.3	102.2	109.1	101.5	107.2	101.6	96.7	95.8
101.8	100.4	100.5	102.2	109.2	101.5	108.3	101.6	96.6	95.8
101.6	100.4	99.5	102.2	109.2	101.5	109.4	101.6	96.0	95.7
102.0	100.4	100.9	102.6	109.2	101.5	110.8	101.6	96.5	95.7

---

---

平成 19 年

## 川崎市消費者物価指数

平成20年(2008年)2月発行

発行 川 崎 市  
編集 総合企画局都市経営部統計情報課  
川崎市川崎区宮本町1番地  
TEL 044(200)2111 (大代表)

---

---

「川崎市消費者物価指数」は市のホームページでも見ることができます。

アドレスは、<http://www.city.kawasaki.jp/20/20tokei/home/cpi/cpi.htm> です。





KAWASAKI CITY

川崎市

